



ライオンが取り組んできた社会課題の歴史



創業者 初代小林富次郎

石けんとハミガキから始まったライオンは、1891年の創業以来、「事業を通じて社会のお役に立つ」という創業の精神のもと、人々の健康な毎日を目指して、商品の提供とともに、生活者への情報発信や普及啓発活動を推進し、よりよい習慣づくりを提案してきました。また、古くから地球環境の保全が世界共通の課題であることを認識し、環境に優しい商品の開発等、環境対応にも取り組んできました。時代とともに変化する社会課題に対応すべく、よりよい社会と経営ビジョンの実現に向けて、サステナビリティへの取り組みを進めています。

オーラルケア

<p>1896年～ 子どものむし歯罹患率96% / オーラルケアの普及</p> <p>表 粉ハミガキ「獅子印ライオン歯磨」</p> <p>裏 「慈善券付ライオン歯磨」(社会貢献活動の原点)</p>	<p>1913年～ 歯みがき習慣の定着活動を開始</p> <p>「第1回ライオン講演会」(口腔衛生普及活動を開始)</p> <p>「学童歯磨教練体育大会*」を開催 子どもたちに正しい歯みがき方法を指導 * 現・全国小学生歯みがき大会</p>	<p>1960年代～ 市場を拡大し 世界に通用する製品を開発</p> <p>「ホワイトライオン」 (日本で初めて美白効果の高いリン酸カルシウムを使ったハミガキ)</p> <p>「デンターライオン」 (日本で初めて歯槽膿漏予防を訴求)</p>	<p>1960年代～ 多様化するお口の健康問題に対応</p> <p>「財団法人ライオン歯科衛生研究所」を設立 (財団を通じたオーラルケアの普及啓発活動)</p> <p>「クリニカライオン」 (世界初の歯垢分解酵素入り歯磨剤)</p>	<p>1990年代～ 明確な機能をシステムとして 歯周病に対応</p> <p>「デンターシステムライオン」シリーズ (歯周病予防)</p>	<p>2000年代～ オーラルケアから全身健康へ オーラルヘルスケアの推進</p> <p>「クリニカアドバンテージ」シリーズ (「予防歯科」の推進)</p> <p>アジア地域でのオーラルヘルスケア習慣の普及活動</p>
---	---	---	---	--	--

清潔・快適

<p>1891年～ 石鹸の製造開始と、正しい洗濯法の普及啓発</p> <p>「高評石鹸」 (創業初期の化粧石鹸)</p> <p>「ライオン洗濯科学研究所」による洗濯講習会</p>	<p>1950年代～ 野菜に付着した寄生虫による健康被害への対応</p> <p>「ライボン-F」 (日本初の野菜・果物・食器洗い専用の台所用洗剤)</p>	<p>1960年代～ 人々の多様な生活ニーズに対応</p> <p>「ママレモン」 (「手に優しい」食器・野菜用洗剤)</p> <p>「チャーミーグリーン」 (「手肌に優しく、油污れに強い」台所用洗剤)</p>	<p>1990年代～ 商品とともに手洗い習慣を普及させ、清潔に対する意識向上に貢献</p> <p>「キレイキレイ 薬用ハンドソープ/せっけん」 (殺菌成分配合)</p>	<p>2000年代～ アジアの清潔・快適な暮らしに貢献</p> <p>「トップNANOX (現・トップスーパー NANOX(ナノックス))」 (超コンパクト洗濯用液体洗剤)</p> <p>海外「TOP SUPER NANOX」 (シンガポール、香港、台湾)</p> <p>海外「Kirei Kirei」 (タイ、シンガポール、韓国、中国、香港)</p> <p>アジア地域での手洗い習慣普及活動</p>
--	--	---	---	---

環境保全

<p>1920年代～ 植物性原料の使用</p> <p>「植物性ライオンせんたく石鹸」 (日本初の家庭用植物性洗濯石鹸)</p>	<p>1960年代～ 河川の発泡問題や湖沼の富栄養化などの水環境問題に先進的な技術で対応</p> <p>「ダッシュ」 (生分解性に優れた界面活性剤 AOSを配合した洗濯用洗剤)</p> <p>「無リントップ」 (無リン化および酵素配合により環境配慮と洗浄力を両立した洗濯用洗剤)</p>	<p>1990年代～ 洗浄成分の主原料を植物由来とすることで、CO₂の排出削減に貢献</p> <p>「植物物語 化粧石鹸」 (植物原料100%の化粧石けん)</p> <p>「ナテラ」 (「天然<ヤシの実>を主原料」とした食器・野菜用洗剤)</p> <p>「スパーク」 (パームヤシからつくった洗濯用洗剤)</p>	<p>2000年代～ 商品・コミュニケーションを通じた環境対応</p> <p>「暮らし、まいにち、エコ。」マーク (当社のエコ商品に付与するマーク)</p> <p>環境配慮型商品の開発</p> <p>イベントを通じた環境啓発活動 (エコプロへの参加)</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>低炭素社会の実現</td></tr> <tr><td>2</td><td>循環型社会の実現</td></tr> <tr><td>3</td><td>自然との共生</td></tr> <tr><td>4</td><td>社会への意識啓発</td></tr> </table> <p>環境目標 Eco Vision 2020の推進 (2012年から3か年に分けて設定)</p> <p>環境目標 Eco Vision 2020 https://www.lion.co.jp/ja/csr/env/ecovision2020/</p>	1	低炭素社会の実現	2	循環型社会の実現	3	自然との共生	4	社会への意識啓発
1	低炭素社会の実現										
2	循環型社会の実現										
3	自然との共生										
4	社会への意識啓発										